

エアサスコントローラー 取付/取扱補足説明書 マジェスタ UZS186・187 (H16.7~H21.3)

取り付け時の注意

- 本体および配線類はハンドル、シフトレバー、ペダル、パーキングブレーキの操作を妨げるような取り付けをしないでください。運転の邪魔になるばかりでなく事故の恐れがあります。
- 本製品は車種別専用ハーネスが設定されている車種専用です。車種別専用ハーネスが設定されていない車種には取り付けできません。また、車種別専用ハーネスが設定されていない車種への取り付けに関するサポートは一切おこなっていません。
- 取り付け前に、必ずエンジンを停止させバッテリーマイナス端子を外してください。
- コネクターを引き抜くときは、コネクターの抜け防止爪をしっかり押し込み、まっすぐ引き抜いてください。コネクターを無理に引っ張りますと、コンピューターが破損する恐れがあります。
- 配線部分を引っ張ることは絶対にしないでください。断線、接触不良を引き起こす恐れがあります。
- コネクターを接続するときは、カチッと音がするまで奥まで確実に差し込んでください。
- 本製品を取り付ける際は、ハーネス、ユニット、配線等がシートレールやペダル等に噛み込まれたり、挟まれる可能性がある場所には絶対に設置しないでください。製品破損やハーネス断線等の恐れがあります。
- 本体を直射日光の当たる場所やエアコン吹き出し口付近の温度が極端に変化する場所、熱のこもる場所には取り付けしないでください。変色、変形、故障の恐れがあります。

取付手順 (はじめにお読み下さい)

① エンジン停止後(イグニッションキー OFF後)3分以上経過してから、エンジンルーム内のバッテリーマイナス端子を外します。

3分以内に外すと、車両側コンピューターが異常を検知する場合があります

- ② 下図を参照の上、エアサスコンピューター等を探します。
- ③ 右記「基本取付図」を参照の上、専用ハーネス及びコントローラー本体を接続します。
- ④ 接続を再度確認してからバッテリーマイナス端子を接続します。
- ⑤ 右下「補足説明 ①」及び取扱説明書参照の上、コントローラー本体の車種設定をおこないます。
- ⑥ 右下「補足説明 ②」及び取扱説明書参照の上、コントローラーが正常に速度表示をおこなうことを確認します。
- ⑦ 取扱説明書参照の上、正常に車高設定ができることを確認します。
- ⑧ 正常にコントローラーが動作しない、車両のインジケータ(警告灯)が点滅するなどの症状が発生した場合、再度、接続箇所・コントローラーの車種設定を確認します。インジケータが点滅している場合、バッテリーマイナス端子を5分以上外して記憶を消去してください。
- ⑨ コントローラーの正常動作を確認したら、ケーブルを運転の妨げにならないように引き回し、コントローラー本体を運転の妨げにならない場所に設置します。
- ⑩ パネル類の内装部品を元通りに戻して取り付け終了です。

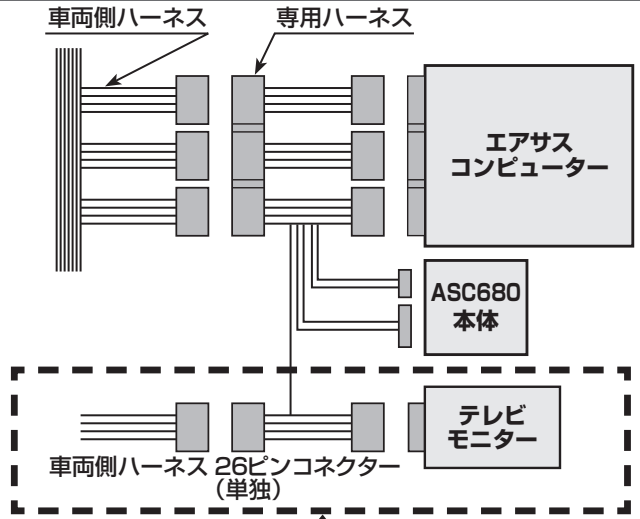
Data System 株式会社 データシステム

■ [本社] 東京都新宿区新宿 1-18-2
 ■ [倉敷支社] 岡山県倉敷市神田 1-1-11 TEL.086-445-1617(代)
 自動音声案内に従って下記の#(シャープ)と番号を押してください。
 #1 適合確認 #2 サービス(技術的なお問い合わせ・修理受付) #3 在庫確認・ご注文
 (※ コレクトコールによるお問い合わせは受付致しかねますので予めご了承ください)
 弊社に無断で本説明書の内容、図、写真の全部または一部の複製(コピー)・転用・転載を禁じます。
 ASSETMUJ-1208-YM

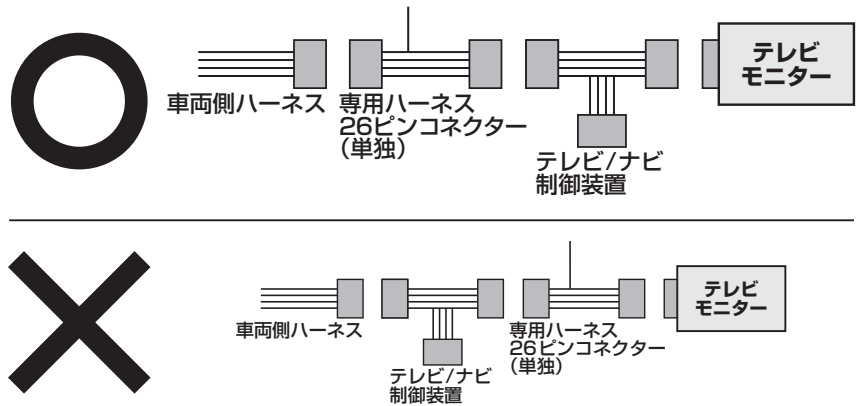
基本取付図



専用ハーネスから出ている26ピンコネクター(単独)を接続する位置(テレビモニター裏)に当社製TV-KITなどのテレビ制御装置やナビ制御装置が装着されている場合、26ピンコネクター(単独)は必ず車両側ハーネスに直接接続してください。テレビモニター側に接続した場合や接続しなかった場合は、車高制御上の不具合が発生し重大事故に繋がります。



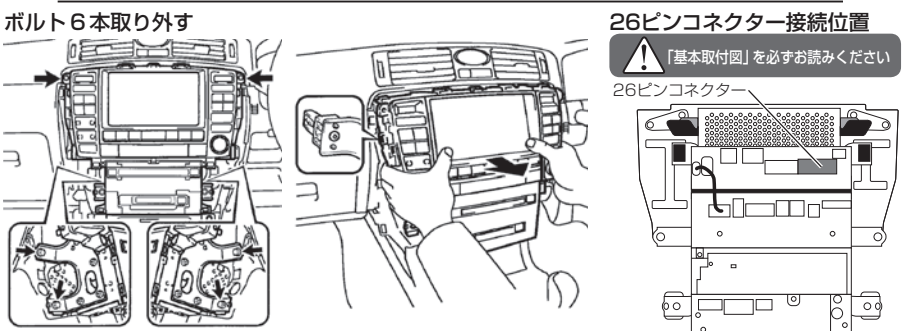
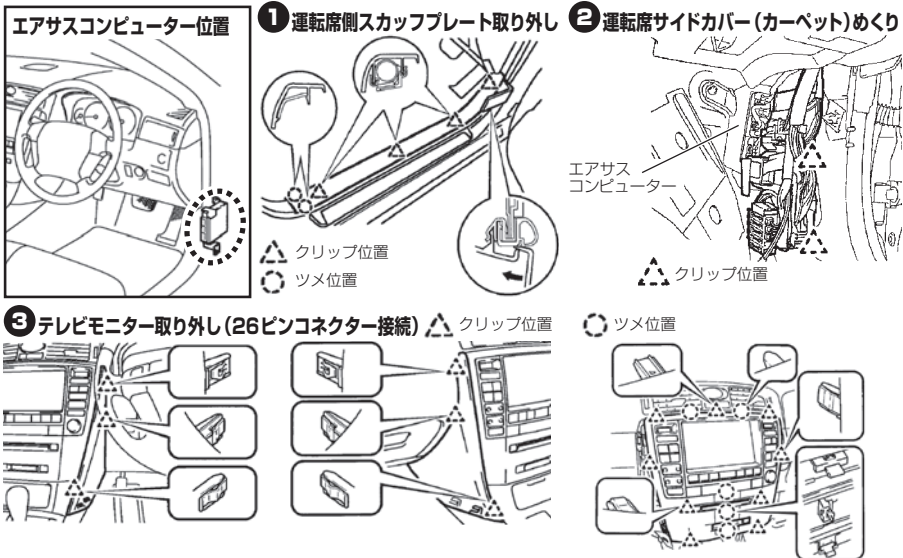
TV-KIT などのテレビ/ナビ制御装置を装着している場合



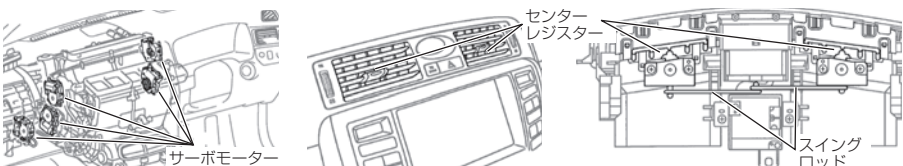
作業前に必ず基本取付図 / 取付手順をよくお読みください

エンジン停止後(IG キー OFF後)3分以上経過してから、エンジンルーム内のバッテリーマイナス端子を外します。

3分以内に外すと、車両側コンピューターが異常を検知する場合があります



注意 テレビモニター裏ハーネス取り回し時の注意
 テレビモニター裏に配置されている各サーボモーターやセンターレジスターのスイングロッドなどにハーネスが干渉しないよう、取り回しには十分ご注意ください。これらに干渉するとエアコンシステムの故障や破損の原因となり、エアコン機能が正常に動作しなくなります。



補足説明

① 車種設定 (取扱説明書7ページ「初期設定のしかた」参照)

「UCF31 MCゴ セルシオ」に設定します。 UCF31 MCゴ
セルシオ



必ず「UCF31 MCゴ セルシオ」に設定してください。それ以外の車種に設定した場合、車高制御上の不具合が発生し重大事故に繋がります。

② スピードメーター機能の動作確認

車高設定をおこなう前に、必ずASC680のスピードメーターモードにて正常に速度表示をおこなうことをご確認ください。

また、当社製TV-KITなどのテレビ制御装置やナビ制御装置が装着されている場合、これらの機能をONにしても正常に速度表示をおこなうことをご確認ください。走行しても常に0km/hを表示する場合、テレビモニター裏に接続するハーネスの接続位置が間違っている可能性があります。

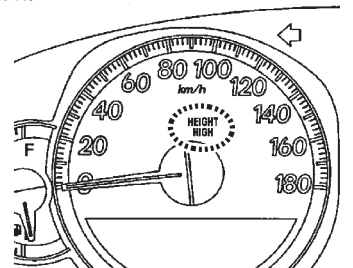
詳しくは「基本取付図」をご確認ください。



正常に速度表示をおこなわない状態で使用した場合、車高制御上の不具合が発生し重大事故に繋がります。

③ 車両側「HEIGHT HIGH」インジケータ点滅について

車高設定時や車高メモリー切り替え時、走行中に車両側メーターパネル内「HEIGHT HIGH」インジケータが数回点滅する場合がありますが、ASC680の車高制御によるもので故障や異常ではありません。



④ ASC680取扱説明書の見かたについて

17ページの「車種別注意事項」に記載されている「UCF31 セルシオマイナーチェンジ後」を「UZS186・187マジェスタ」に置き換えてお読みくださるようお願い致します。

本説明書は取扱説明書・保証書と共に大切に保管してください。